

チーム名

臼杵Bチーム

**Craft
Local**

タイトル名

学生と企業が「おもしろい」を創るインターンシップ
プラットフォーム

FUKIDASHI 

対象地域

臼杵市

コアメンター・チームメンター

宮井 智史

チーム紹介 白杵教育サポートセンター※法人化予定

メンバー属性：自営業、就農者、フリーランスWebデザイナー、グラフィックデザイナー、会社員、APU学生

対象地域

白杵市

地域の現状

街や企業に若者が減っている

地域の課題

若者をつながるきっかけがない
若者が挑戦できる環境がない

私たちの「How Might We」

どうすれば将来を求める若者と未来を見据える白杵の企業の為に、わくわくする出会いのきっかけを生みだせるだろうか？

解決策

インターンシップマッチングサイト「FUKIDASHI」を運営。
「FUKIDASHI」は、学生と企業が互いの意見を出し合って『おもしろい!!』インターンシップを作り上げるプラットフォーム

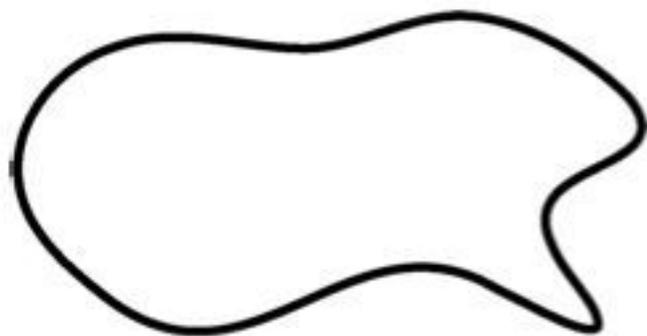
将来的な地域ビジョン

『おもしろい!!』を通して、挑戦したい若者が挑戦し地域や企業に若者が溢れるイケてる白杵に



白杵教育サポートセンター

**Craft
Local**



学生と企業が『**おもしろい!!**』を創る
インターンシッププラットフォーム

FUKIDASHI

白杵市B

チームメンバー：金海／鈴木／春岡／若狭／三好／岡部／森／堀江

コアメンター：宮井

(1) 私たちの「How might we?」ができるまで

若者に火をつけたい



やりたいことがある



やりたいことがまだない



最初のHow might we?

どうすれば「挑戦するきっかけがほしい若者」のために
「一緒に挑戦してくれる白杵の仲間」をうみだせるだろうか？



(1) 私たちの「How might we?」ができるまで

人手が
欲しいな～

白杵チーム
あたりですね!!

収穫してBBQしたりしている 『おもしろい!!』



(1) 私たちの「How might we?」ができるまで

カニ醤油
別府大学生が長期来る

学生がきて
『おもしろい!!』
商品開発



他には

場所は貸すから
なんかやって

実は

臼杵にAPUが
寄与している



（1）私たちの「How might we?」ができるまで

必要と思う



青年会議所 小川さんも必要と思っている



(2) 「How might we?」 に対する私たちのアイデア

『おもしろい!!』

インターンシップ作り



UESC 私たちの「How might we?」ができるまで

どちらも
winwinに



学生は十分にメリットがある
白杵の企業や地域に何がメリットかを

正式なHow might we?

どうすれば「将来を求める若者」と「未来を見据える白杵の企業」の
ために「わくわくする出会いのきっかけ」をうみだせるだろうか？

(2) 「How might we?」 に対する私たちのアイデア

インターンシップ
こない

お金かかる

やらさせれてる

めんどくさい

うちのインターン
「面白くなさそう」



何していいか
わからん



(2) 「How might we?」に対する私たちのアイデア

学生アンケート

優先順位

1位：経験

2位：就活

※ 経験 39名 就活 15名

単位がなくても自身の望むものに参加したいか

Yes: 93%

※ はい 56名 いいえ 4名

経験できるなら参加してくれそう

(2) 「How might we?」に対する私たちのアイデア

来る学生も
実施する弊社も
メリットを



- APUインターンシップの人気企画あり
- 離島でのアクティビティを行う企画
- 協定型インターンシップで単位出る
- 結構費用かかる（交通費、宿泊費etc）

他社さんの取り組みも
可能です

APU キャリアオフィス

- 自由型インターンシップであれば可能
- 学生に単位も出せます
- 企業と学生とのやりとりになる
- 社会に出て経験をしてほしい



(2) 「How might we?」に対する私たちのアイデア

■協定型及び自由型(単位が出る)インターン

■有償(無償)の長期インターン

■有償(無償)の短期インターン など

それぞれに合わせたプラン作りを行う



(2) 「How might we?」に対する私たちのアイデア

今まで 「やりたくなかった」

「面白くなかった」

インターンシップが

双方にとって 意味があるものに



ビジネスモデルの全体像

インターンシップ（就労）支援ビジネスモデル

Internship of the Student by the Student for the Student
Internship of the Company by the Company for the Company

Matching !

学生

白杵教育サポートセンター

企業

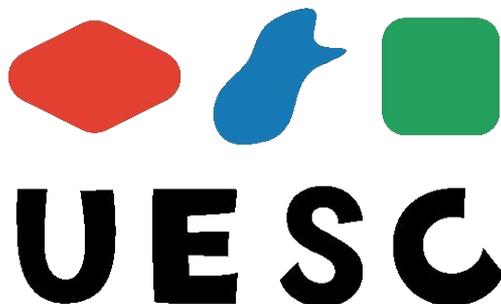


UESC





臼杵教育サポートセンター

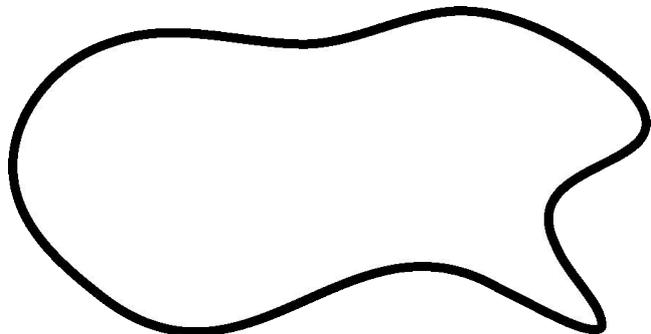


私たち、臼杵教育サポートセンター(UESC)の活動は
学生チャレンジの場作りと企業の雇用や自社の発展の場作りです

活動基準学生も企業も臼杵も私たちも『おもしろい!!』
そう、USECは、そんな運営するイケてるサポート組織です！
ロゴは「学生 ◆」が「臼杵 ♪」で「企業 ■」とを表現。
カラーは臼杵市の象徴である「赤(太陽)」「青(海)」「緑(自然)」



「FUKIDASHI」のプロトタイプ制作



学生と企業が「面白い場」を作る
インターンシッププラットフォーム

FUKIDASHI

インターンシップマッチングサイト
「FUKIDASHI」のプロトタイプ。
「FUKIDASHI」は、
学生と企業が互いの意見を出し合って
『**おもしろい!!**』インターンシップを
作り上げるプラットフォーム。



「FUKIDASHI」のプロトタイプ制作

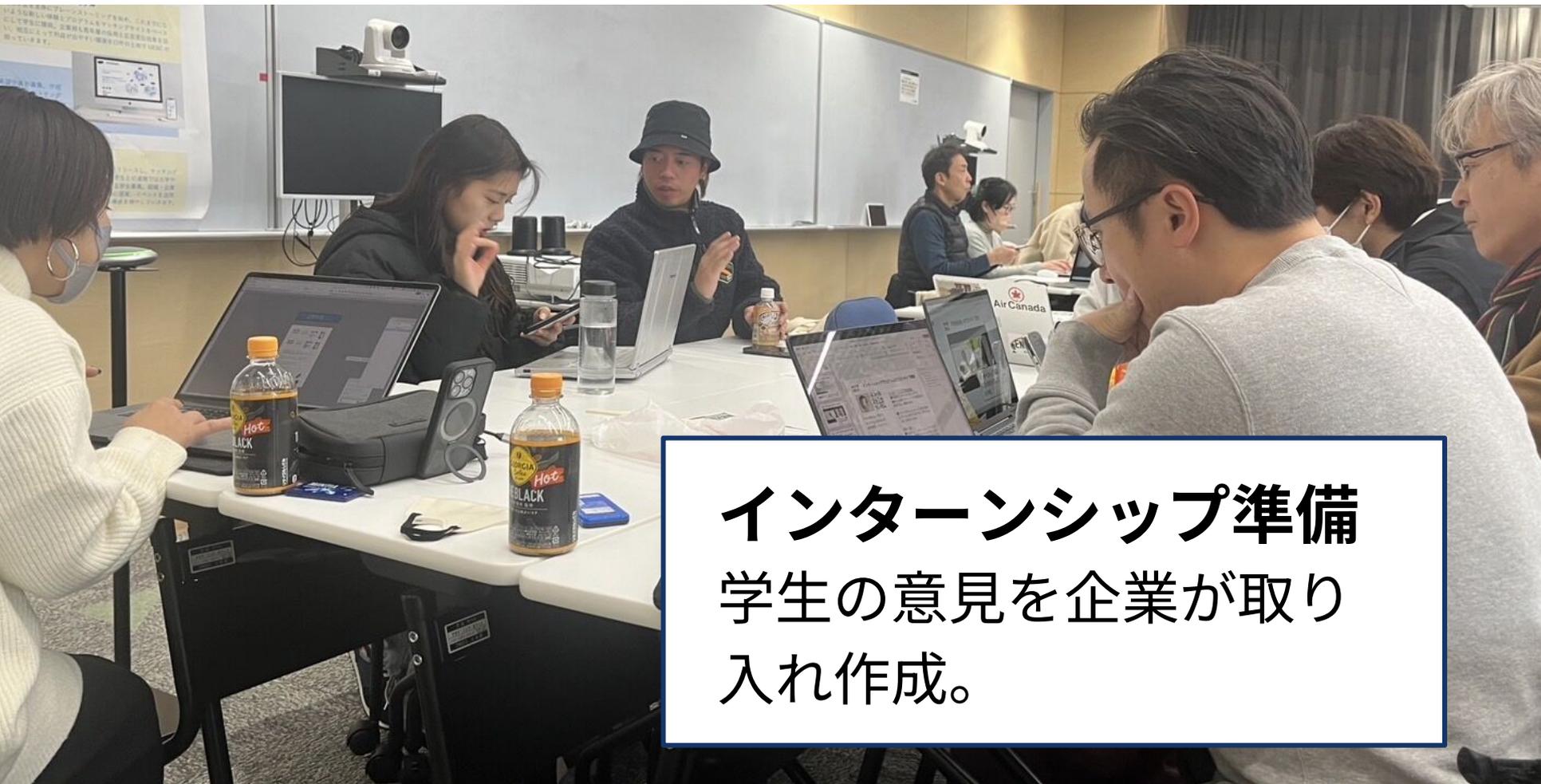


- トップ
- サービス説明
- インターンシップ募集
- 掲載希望企業募集
- 作成用学生マッチング
- 会社概要 など

情報発信のみでなく、マッチングやサポートも



「FUKIDASHI」のプロトタイプ制作



インターンシップ準備
学生の意見を企業が取り
入れ作成。

(3) アイデアのプロトタイプ実証



インターンシッププログラムのプロトタイプ構築



BELL TREE FARM

鈴木 潤也 (じゅんてい)

事業内容：

農業体験 / 商品開発

農業経営、組織、人材増加の
企画実施、運営及び管理

若手の農業採用・育成の支援

インターンシップ募集要項：

① 農産物廃棄予定になっているもの
を使って商品開発

■ 農業での廃棄物について現地調査

■ 実際に商品開発/販売を行う

② 農業体験

■ 農家の生活に密着しつつ、農業経験
をしながら楽しさを知る。

特徴・魅力：

■ 廃棄物問題、環境問題にコミット

■ 商品開発から販売までの経験

■ 地域貢献に携わる

(3) アイデアのプロトタイプ実証



インターンシッププログラムのプロトタイプ構築



インターンシップ募集要項：

- 実践的なスキルを身につける
- 教える側のストーリーや実践的な経験で深い理解を得る

Haru Design (制作)
Spring.co(School)
春岡真弥 (ハルさん)

- サイトを考える/つくる/運用/集める/まとめ/未来を切り拓く学生のより良い未来のために

事業内容：

ホームページ制作・ランディングページ制作/保守管理 等

特徴・魅力：

- 総合的なインターンシッププログラムで、実践的なスキルや考え方を身につけ就職活動等将来に役立てる。

(3) アイデアのプロトタイプ実証



インターンシッププログラムのプロトタイプ構築



(株)メタソフィア
金海 蘭(ヘランさん)

事業内容：

人材育成
組織開発

4ヶ国語(中・韓・日・英)
コーチング など

インターンシップ募集要項：

■「人生開花」ワークショップのニーズ調査、競合調査

■リソースを活用したセミナー・ワークショップコンテンツ作り など

特徴・魅力：

■ゼロからのニーズ調査、リソース発掘、商品企画、提案が経験できる

■使用言語は英語。日本にしながらグローバルな環境を経験できる など

(4) プロトタイプの検証 (学生と企業の声)

学生の声



- 就活の経験＋社会人と話す機会の少なさ→社会に出る不安、職種内容や職種の幅、自分自身何に興味があるか、なんのために働くのか、社会人について何も知らない
- インターンシップ創設を経て→社会人の切磋琢磨して何度も地域貢献のためにより良いものを創り上げる姿を目の当たりにし感銘・衝撃を受けた。→インターンによって、将来何をしたいのか、どんな仕事があるのか、社会人はどのような思いをもって働いているのかなどを知り、学生の未来の道を切り開くきっかけとなると感じた。

(4) プロトタイプの検証 (学生と企業の声)

学生の声



- インターンをすることでその企業の専門性を活かして面白いものをつくるのが難しい
- 私たちがネットで簡単に見ているインターンの内容を作るのに多大な時間と労力がかかっていることを知れた
- 自分たちが楽しいと思うものを作ろうとすると、意見が出やすい

(4) プロトタイプの検証 (学生と企業の声)

学生の声



- 「経験」を重視していることが分かるが、新しい世界を経験する楽しみを求めているのか、単純に就職したい企業、業界がどのように機能しているのかを経験したいのかが分からなかったので、どのような経験をしたいのかを聞く必要があった。
- カニ醤油さんが行っているような自分たちで何かを作り上げるクリエイティブなインターンシップ案が特に魅力的に感じた。
- インターンシップを考えていく中でどのような体験ができるのか、必要なスキルは何なのかを明確にすることで参加しやすくなると感じた。

(4) プロトタイプの検証 (学生と企業の声)

企業の声



■学生のフラッシュな考え社会人のプロのクリエイターたちが交わると素敵なアイデアが生まれることを実感した。これから自分の事業でも学生さんの考えは積極的に取り組んで行こうと思いました！！！！

(4) プロトタイプの検証 (学生と企業の声)



企業の声



■当初はhowtoを詰め込んだカリキュラムを組んでいました。しかし、お客さんの繋がりだったり、交渉の仕方、宣伝や集客の仕方など、今まで私自身が切り拓いてきた今までの想いを聞きたい。それがこれから社会に立ち向かっていく学生にとって力になるという意見をいただきました。私が何を大切にしているのか、クライアントと向き合っているのか、現場レベルの成功例や失敗談など、教える側のストーリーや実践的な経験を組み込み、サイト制作を包括しつつも様々な分野にも応用できるワークなどを盛り込みました。

(4) プロトタイプの検証 (学生と企業の声)



企業の声



■ 学生の目線で、学生に人気があるインターンシッププログラム、学生が大事にするポイント、他社の既存プログラムとの差別化ポイント、改善ポイントなどを親身になって教えてくれた。

■ インターンシッププログラムの議論を通して感じたものではないが、社会人との打ち合わせの場で、比較的に受け身で発言を控えている感じがした。堂々と自分を信じて積極的に発言してもいいと思った。学生には社会経験こそないが、だからこそ持っている創造性、奇抜さ、斬新さがあるから。



(4) プロトタイプの検証 (改善に向けて)

- 改めて学生の求めるインターンシップ調査
- サイト内での企業情報の出し方の検証
- サイト内での学生と企業のやり取りの仕組み検証
- カリキュラム構築に効率性を求めることが可能か

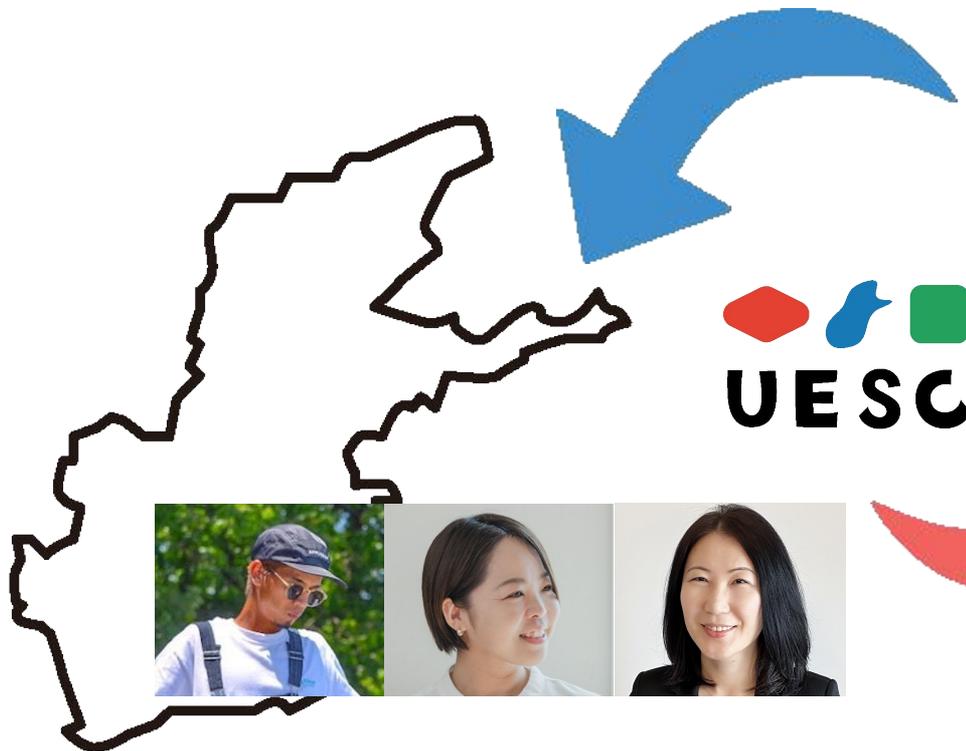
など

(5) これからの私たちの活動について



臼杵市の今後

『おもしろい!!』場所がある



『おもしろい!!』場所にする

(5) これからの私たちの活動について



「FUKIDASHI」及び「UESC」の今後

正規サイトの
構築

- 「FUKIDASHI」を正式リリース
- マッチングシステムの仕組み作り

学校や学生と
連携

- APUなど大学や高校に相談
- 一緒にインターンを考える学生募集

組織や企業と
連携

- 臼杵青年会議所など地域組織に提案
- イベントなどを通して啓蒙

(5) これからの私たちの活動について



私たちの今後：法人化して事業を進める 法人(一般社団設立を想定)の設立準備し、全国へ



金海 蘭
人材育成
4ヶ国語(中/韓/日/英)



鈴木 潤也
食材調達
踊る農家



春岡 真弥
Webデザイナー



若狭 敦
1級建築士 / デザイン



三好 幸代
グラフィックデザイナー



岡部 八菜代
沖縄勤務
英語、放送mc



森 倅汰
体力
英語



堀江 亮佑
簿記



宮井 智史
事業作り





私たちは『おもしろい!!』を通して、挑戦したい若者が挑戦する機会を創り地域や企業に若者が溢れるイケてる街、臼杵を進化させていく事に挑戦します。

